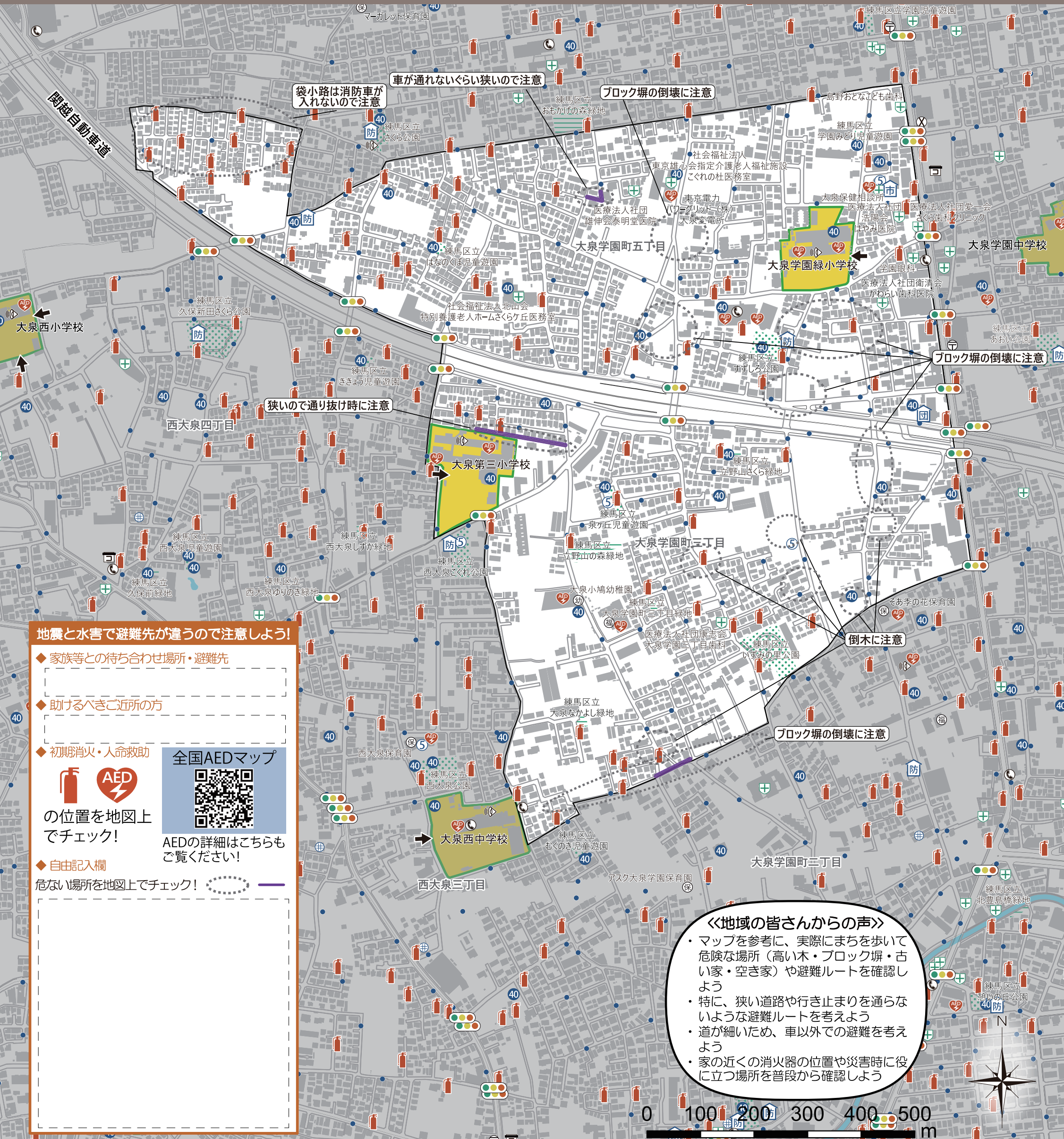




地震と水害で避難先が違うので注意しよう!

◆家族等との待ち合わせ場所・避難先

◆助けるべきご近所の方

◆初期消火・人命救助



の位置を地図上で
チェック!

全国AEDマップ



AEDの詳細はこちらも
ご覧ください!

◆自由記入欄

危ない場所を地図上でチェック! ○

《地域の皆さんからの声》

- ・マップを参考に、実際にまちを歩いて危険な場所(高い木・ブロック塀・古い家・空き家)や避難ルートを確認しよう
- ・特に、狭い道路や行き止まりを通らないような避難ルートを考えよう
- ・道が細いため、車以外での避難を考えよう
- ・家の近くの消火器の位置や災害時に役に立つ場所を普段から確認しよう

凡例

各種施設、資源等

- ⓧ 交番
- 保 保育園
- 幼 幼稚園
- 福 福祉施設等
- ☎ 公衆電話
- 🏪 コンビニエンスストア
- 〒 郵便局

もしものときの避難する場所等

○必ず確認してほしい場所

- 避難拠点 (区内で震度5弱以上で開設)
- 避難拠点入口
- 公園・児童遊園
- 緑地等
- 診療所、病院

災害時に役立つ情報、資源

○必ず確認してほしい場所

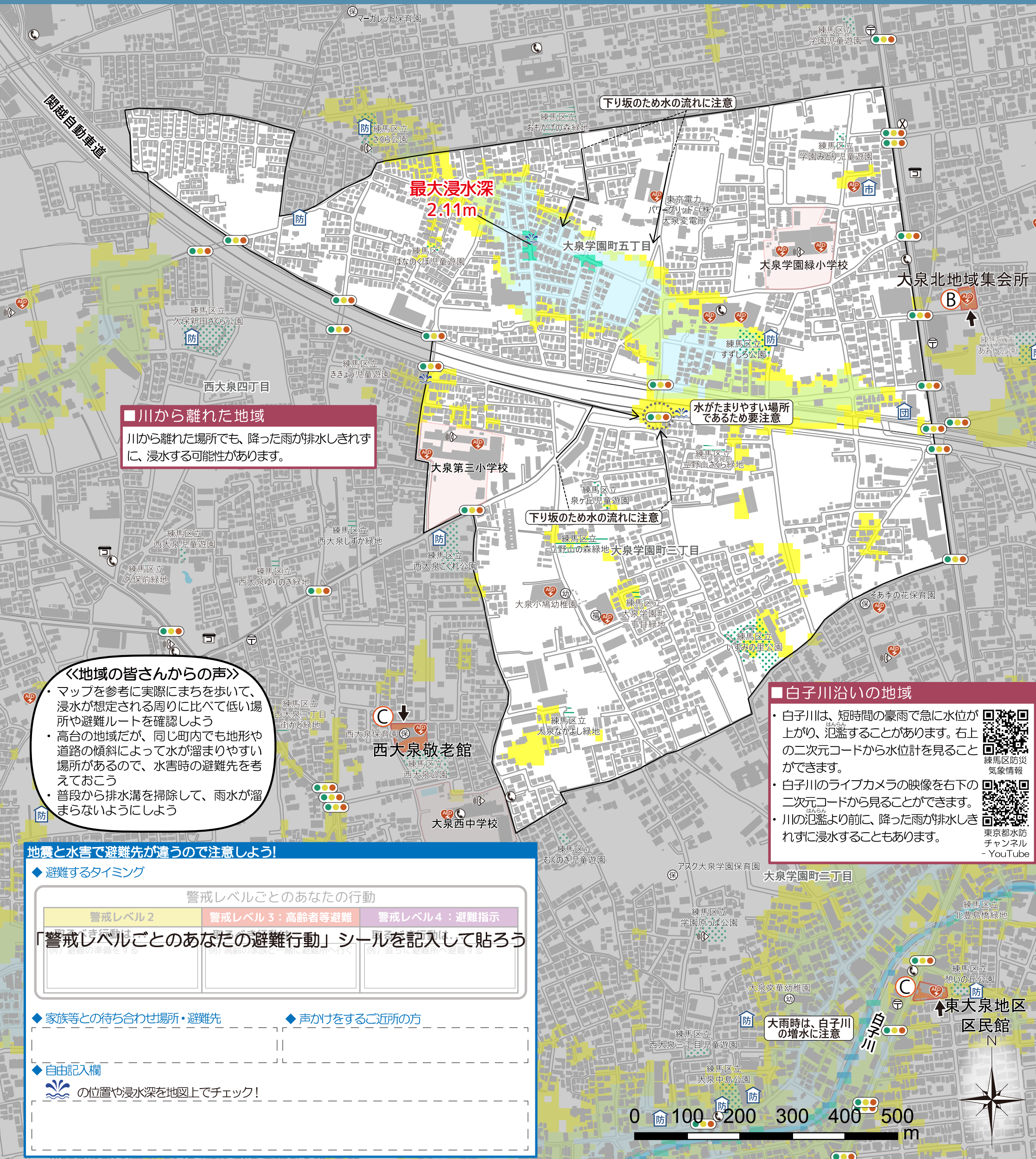
- 消火器
- AED (事前に使える時間帯を確認しておきましょう)
- 防災会防災資器材格納庫
- 市民消防隊資器材庫
- 消防分団資器材庫
- ミニ防災井戸 (生活用水)
- 地下貯水槽 (5 t)
- 消火用貯水槽 (40 t 以上)
- 消火栓
- 防災無線 (放送塔)

防災資器材格納庫には、救出救護や初期消火のための資器材が入っています。防災資器材格納庫の鍵は防災会会長が保管しています。

- (例) ■担架・レスキューカー
- バール・ハンマー
- 軽可搬ポンプ
- スタンドパイプ

貯水槽や消火栓は、初期消火を行う際の水源になります。





「地域の皆さんからの声」

- マップを参考に実際にまちを歩いて、浸水が想定される周りに比べて低い場所や避難ルートを確認しよう
- 高台の地域だが、同じ町内でも地形や道路の傾斜によって水が溜まりやすい場所があるので、水害時の避難先を考えておこう
- 普段から排水溝を掃除して、雨水が溜まらないようにしましょう

地震と水害で避難先が違うので注意しよう！

◆避難するタイミング

警戒レベルごとのあなたの避難行動

「警戒レベルごとのあなたの避難行動」シールを記入して貼ろう

◆家族等との待ち合わせ場所・避難先

◆声かけをするご近所の方

◆自由記入欄

の位置や浸水深を地図上でチェック！

凡例

もしものときの避難する場所等

- 避難所**
※降雨状況や地域の危険性に応じ(B)→(C)の順に避難所を開設します。
- 避難所(風水害)の開設情報**
- 避難所(危険がさらに高まった場合)**
※危険がさらに高まった場合は開設することがあります。
- 避難所入口**

災害時に役立つ資源

- 防災会防災資器材格納庫
- 市民消防隊資器材庫
- 消防分団資器材庫
- AED
(事前に使える時間帯を確認しておきましょう)

準備・避難時に必要な情報

- 防災無線(放送塔)
- 水が溜まりやすい場所

各種施設、資源等

- 交番
- 保育園
- 幼稚園
- 福祉施設等
- 公衆電話
- コンビニエンスストア
- 郵便局
- 公園・児童遊園
- 緑地等

浸水深の目安

